

器具器械(25)医療用鏡のうち、手術用顕微鏡
可搬型手術用顕微鏡 JMDN コード:36354020
一般医療機器・特定保守管理医療機器

AirMicro メディカル

【禁忌・禁止】

・レンズ先端部より発行する光を凝視しないこと[目を傷めるおそれ]

【形状、構造及び原理等】

1) 構成

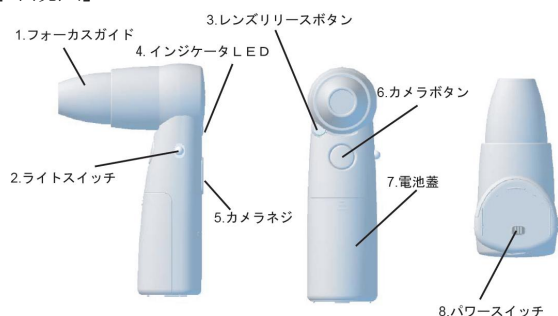
AirMicro メディカル本体、30倍レンズユニット、乾電池

2) 各部の名称及び動作

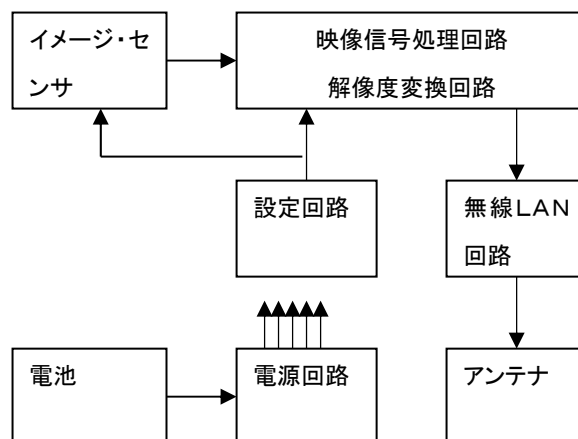
	名称	機能
1	フォーカスガイド	フォーカス位置ガイド
2	ライトスイッチ	照明用ライトスイッチ
3	レンズリリースボタン	レンズロック解除ボタン
4	インジケータLED	動作中に点灯*
5	カメラネジ	三脚などに取り付けるときに使用
6	カメラボタン	静止画取り込み用ボタン*
7	電池蓋	電池蓋
8	パワースイッチ	主電源スイッチ

3) 構造

[外観図]



[ブロック図]



4) 電気定格

無線LAN IEEE802. 11b
電源電圧 DC3. 6～4. 5V
電源 単3乾電池x3本
交流・直流 直流
消費電力 約 2. 5W

5) 寸法及び質量

寸法 約45x150x100
質量 約130g(電池含まず)

6) その他仕様

倍率 14インチモニタ上(0倍は水平画角で表示)
30倍(付属レンズユニット)
0～1000倍(オプションレンズユニット)
解像度 1280×960(カメラボタン操作時)*

7) 原理

レンズより映像が入り、CMOSセンサーで走査された映像は映像信号処理回路に入り、無線LAN回路に出力され、無線LAN回路から規格に沿って映像を外部に送信出力する。

外部に用意された無線LAN回路と映像信号復元処理機能が含まれたモニターや記録機能を持った受信機で映像を表示し、記録する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用目的、効能または効果】

手術用顕微鏡のうち、天井または壁面等の施設に固定されない機器であり、本装置は交換式拡大レンズを使って鮮明な拡大映像を得、診療、患者への説明等に使用する装置であり、無線LANで送信するため配線が不要な顕微鏡である。

【使用方法等】

1. 準備

- 1) 電池蓋を開けて電池を装着する。
- 2) レンズを装着する。
- 3) iPad等のWi-Fi設定でAirMicroNNNを選ぶ。
- 4) 静的IPアドレスをAirMicroNNNに従って入力、又は入力されていることを確認する。

2. 映像表示*

- 1) パワースイッチをONにスライドし、電源を入れる。
- 2) iPad等の電源を入れ、AirMicroPad等のアイコンを選択する。
- 3) iPad等でカメラの映像が表示される。
- 4) 必要に応じてフォーカスガイドを回してピントを調整する。

3. 映像キャプチャ*

- 1) カメラボタンを押すと高解像(1280x960)の写真が保存される。
- 2) iPad等の画面上のLiveView-CaptureをタッチするとVGA(640x480)**の写真が保存される

4. 映像表示終了後*

- 1) パワースイッチをOFFにする。
- 2) iPad等の電源を切る。
- 3) 電池を取り外す。

5. レンズ交換

- 1) レンズリリースボタンを押しながら、レンズユニットを左に回し、回しきったところでレンズユニットを引くとレンズが外れる。
- 2) レンズユニットを持って、レンズユニットの目印と本体の目印を合わせ、レンズユニットをはめこみ、右に回す。回しきったところで、ロックがかかりレンズユニットが固定される。

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

・高エネルギー発生装置を設定した場所及び静電ノイズ、電磁波障害の発生しやすい場所では使用しないこと。

2) 相互作用

・本装置は無線LAN機器であり周波数2.4GHz帯(ISM(産業科学医療用)バンド)を使用しているため、近くで2.4GHz帯を使用している機器、電子レンジなど電磁波を発生する機器等を使用している場合、映像が遅くなる場合がある。

3) 基本的注意

・本機を手で持って撮影する場合はなるべく手を震わせないようにして撮影すること。

【保管方法及び有効期間等】

・保管する場合は電源を切ること。
・長時間使用しないときは液漏れなどによる故障を防止する為に電池は抜いておいてください。

【保守・点検に係る事項】

1) 使用者による保守点検

・保守点検はパワースイッチをOFFしてから行うこと。
・レンズ面やイメージャ面についた汚れを取るにはイソプロピルアルコールを染み込ませた綿棒などで拭いてください。
・外装部の汚れを取る場合には薄めた中性洗剤と柔らかな布を使用して軽くふき取るようにしてください。
・しばらく使用しなかったときは始業前点検(スイッチ、バッテリーの動作・接続確認)を行うこと。

2) 業者による保守点検

[点検項目]

・電気的安全性、性能等

[点検頻度]

・2年に1回

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称: スカラ株式会社

お問合せ先

名称: スカラ株式会社

電話番号: 03-3348-0181

FAX番号: 03-3348-0188

取扱説明書を必ずご参照ください。